

ひまわり



平成31年1月7日(月)

「今年の漢字」

明けましておめでとうございます

～今年も皆さんにとって素晴らしい年となりますように～



日本漢字能力検定協会が主催する、「今年の漢字」が年末の恒例行事となっています。2018年の世相を表す漢字は、数々の天変地異を受け「災」となりました。

今年は『禍(災い)を転じて福と為す』の諺どおり、昨年の災害経験を、天変地異から自分たちを守るためにしたいものです。尊い人の命や、大切な財産を奪うような災害が起こらないことを、心より願います。

ところで、「今年の漢字」は一年を振り返ってのものですが、一年の目標としての「今年の漢字」があつてもいいのではないでしょうか。私の頭に浮かんだものを、いくつか記します。

慈 <ジ・いつくしみ> 慈愛、慈善、慈悲などの言葉があります。生きとし生けるものに慈しみの心を向けたいものです。人の心の痛みに共感し、思いやりの心をもって日々を過ごしたいと思います。

和 <ワ・なごむ> 平和、柔和、和気などの言葉があります。聖徳太子(廐戸主)は十七条憲法の最初に、「和を以て貴しとなす……」と著しました。人の「和」を大切にしたいと思います。

祈 <キ・いのる> 祈願、祈念、祈誓などの言葉があります。自分の欲を叶えるための祈りが悪いとは言いません。しかし、人の幸せを心から祈ることができれば、きっと自分も幸せになれるはずです。

鬪 <トウ・たたかう> 鬪魂、鬪志、健闘などの言葉があります。非暴力は大前提です。自分の我を押し通すために鬪うのではなく、大切な人を守るために鬪うことはとても大切なことです。

ここに掲げたものは、自分に足りないものであったり、さらなる推進を図りたいものです。皆さんなら、どのような漢字を「今年の漢字」としますか。一文字だけでも考えてみて、いつでも見ることのできるところに掲げておいてはいかがでしょうか。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。
【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>